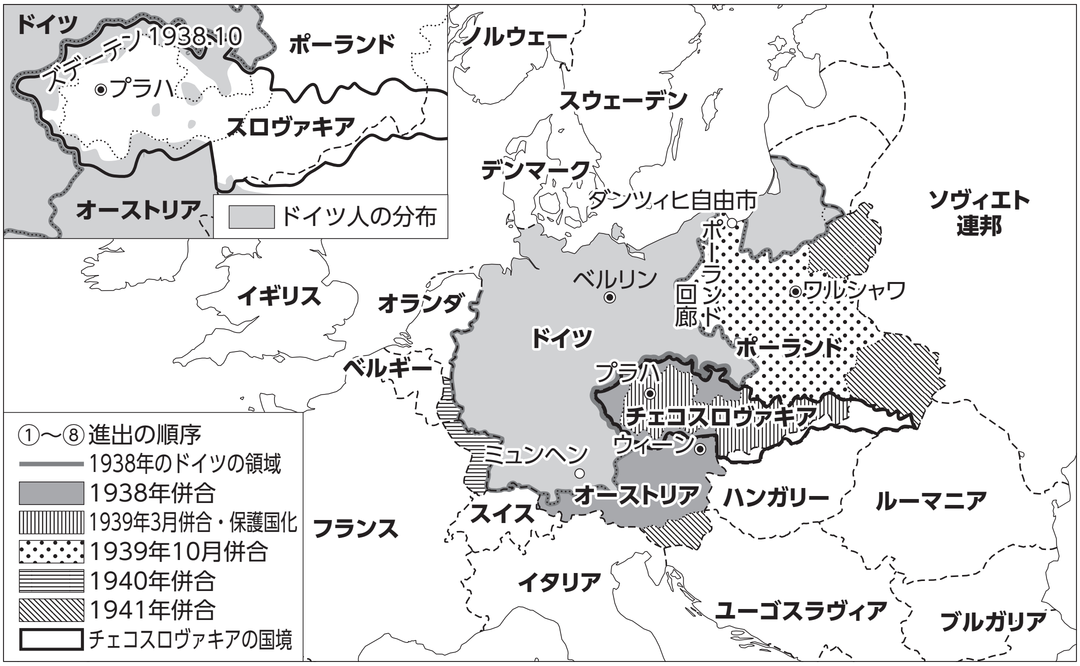
第19講　【現代編】世界恐慌と第二次世界大戦

PART3 第二次世界大戦の勃発

Chapter 1　ナチスの侵略と第二次世界大戦の勃発

目標　ナチスのズデーテン割譲の要求に対する英仏の対応を確認しよう。
第二次世界大戦がはじまった経緯を学ぼう。



ナチスの勢力拡大

1　枢軸の形成

1935年　イタリアの**ムッソリーニ政権**が〔　　　　　　　　〕に侵攻

→国際連盟が経済制裁を決議したことを機に，ドイツに接近

1936年　〔　　　　　　　　〕を結成

※ドイツとイタリアの間に成立した協力体制。

1936年　日本とドイツが反ファシズム運動に対抗して，**日独防共協定**を結ぶ

1937年　イタリアが参加して〔　　　　　　　　〕が成立

→日本・ドイツ・イタリアによる**枢軸国**が形成される

1937年　イタリアが，ドイツ，日本にならって**国際連盟**を脱退

2 ナチスの侵略と第二次世界大戦

1938 年　**ヒトラー**率いるドイツが〔　　　　　　　　　　　〕を併合

1938 年　ドイツがチェコスロヴァキアに〔　　　　　　　　　　　〕の割譲を要求

※ドイツ・ポーランドと国境を接する地域で，ドイツ人が多く居住。

1938 年　〔　　　　　　　　　　　〕開催

※**宥和政策**をとるイギリスの**ネヴィル＝チェンバレン**首相とフランスの**ダラディエ**首相が，ヒトラー，ムッソリーニと会談。ドイツの**ズデーテン地方**併合を承認。

1939 年　ドイツが〔　　　　　　　　　　　〕を解体

※西部（ベーメンとメーレン）を併合，東部（スロヴァキア）を保護国とする。

1939 年　イタリアが**アルバニア**を併合

1939 年　ドイツがポーランドに，**ダンツィヒ**（現グダニスク）の返還，**ポーランド回廊**を横断する鉄道の敷設権を要求するが，ポーランドが拒否

1939 年　ドイツがソ連と〔　　　　　　　　　　　〕を締結

※反共を主張するドイツと反ファシズムのソ連の同盟に，世界中が驚く。

1939 年 9 月　ドイツが〔　　　　　　　　　　　〕へ侵攻

→ポーランドの同盟国であるイギリス・フランスが，ドイツに宣戦布告

第二次世界大戦がはじまる

1939 年　ドイツ軍がポーランドの西半を占領

→ドイツとソ連がポーランドを分割

ヒトラーとムッソリーニ

まとめ

ドイツのズデーテン割譲の要求に対しミュンヘン会談を開催し，これを承認した。

独ソ不可侵条約が結ばれ，ドイツがポーランドに侵攻したことがきっかけで第二次世界大戦がはじまった。

Chapter 2　第二次世界大戦初期の状況

目標　ドイツのヨーロッパ侵略はどのように進んだのだろうか。
日独伊三国同盟の成立後，日本がどの地域に進出したのかを考えよう。

1　第二次世界大戦の構図

枢軸国対**連合国**

枢軸国	第二次世界大戦で連合国と戦った**ドイツ・イタリア・日本**とその同盟諸国（フィンランド・ハンガリー・ブルガリア・ルーマニア・タイ）
連合国	第二次世界大戦で枢軸国と戦った国々 1942年，ワシントンでアメリカ・イギリス・ソ連・中国の4か国を中心とする26か国が「連合国共同宣言」を発表。枢軸国と徹底交戦することなどを誓約
中立国	スイス・スウェーデン・スペイン・ポルトガル・エール（アイルランド）・トルコなど

2　ソ連の侵略

1939年9月　ソ連系諸民族の保護を名目に**ポーランド**に侵攻
→独ソでポーランドの領土を分割，東半を占領

1939年　〔　　　　　　　　〕に侵攻（ソ連＝フィンランド戦争）
→国際連盟がソ連の行動を非難，ソ連を除名する

1940年　フィンランドとの休戦協定が成立し，ソ連は領土を拡大

1940年　ルーマニアからベッサラビアを獲得

1940年　**エストニア・ラトヴィア・リトアニア**の〔　　　　　　　　〕を併合

3　ドイツの拡大と三国同盟

1940年　4月に**デンマーク**と**ノルウェー**，5月に**オランダ**と**ベルギー**に侵攻

1940年　ドイツ軍が**パリ**を占領。フランスを降伏させる

※西北部をドイツが支配。南部にフランスの**ペタン元帥**を首班とする親ドイツの〔　　　　　　　　　　〕が誕生。これにより第三共和政が崩壊。

1940年　フランスの軍人〔　　　　　　　　　　〕が，ロンドンで〔　　　　　　　　　　　　　　　〕を樹立，抵抗を呼びかける

→フランス国内で**レジスタンス**（抵抗運動）が活発化

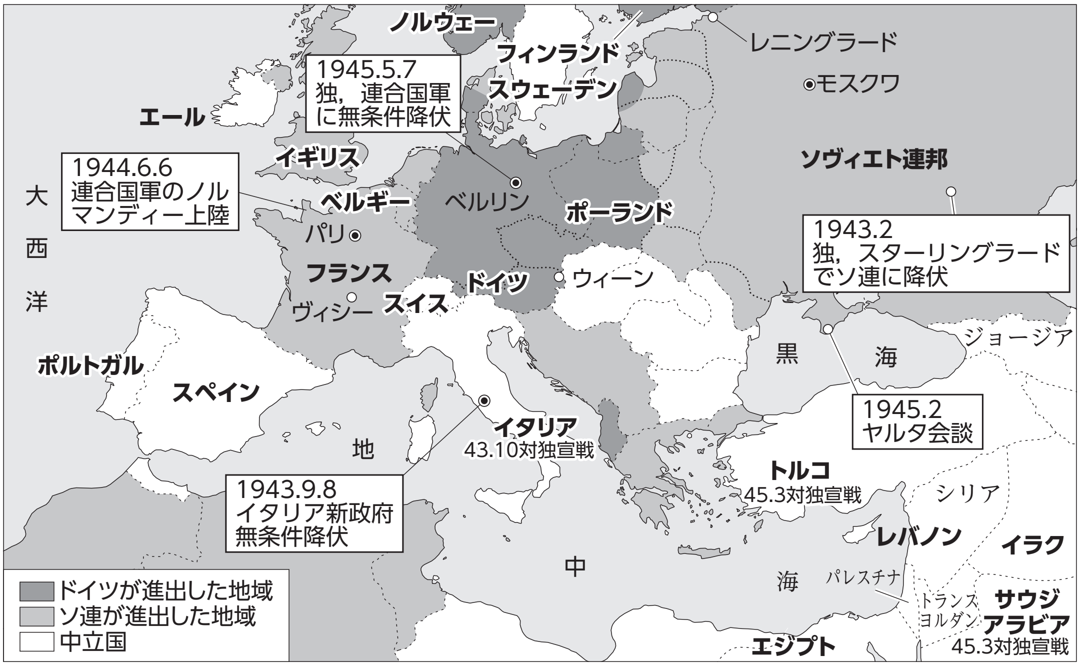
1940年　イギリスでは宥和政策が破綻。チェンバレンに代わり，対独強硬論を唱える〔　　　　　　　　　〕が首相になる

※ドイツ空軍による空襲に耐え，上陸を阻止する。

1940年　ドイツ軍の優勢を見て，**イタリア**がイギリス・フランスに宣戦

1940年　日本・イタリアと軍事同盟〔　　　　　　　　　　　　　　〕を結ぶ

→フランスがドイツに降伏すると，日本は**フランス領インドシナ**北部に進駐



ドイツとソ連の進出地域

まとめ

ドイツはポーランドを侵略した後，デンマークやノルウェー，オランダ・ベルギーに侵攻し，フランスのパリを占領した。
日本は仏領インドシナ北部に進出し，東南アジアへの南進を企てた。

第 19 講　PART 3　確認問題

1 イタリアが国境紛争を口実に侵攻し，1936 年に併合した国はどこか。

① エジプト　② エチオピア
③ モロッコ　④ リビア

2 ズデーテン問題に対処するため，イギリスなど 4 か国の首脳によって開催された会議はどれか。

① ウィーン会議　② ワシントン会議
③ ミュンヘン会談　④ ベルリン会議

3 第二次世界大戦のきっかけとなった，1939 年 9 月のドイツの軍事行動はどれか。

① ポーランド分割　② オーストリア併合
③ チェコスロヴァキア解体　④ ポーランド侵攻

4 第二次世界大戦で, 枢軸国の主要 3 か国としてドイツ･イタリアとともに連合国と戦った国はどこか。

① スペイン　② 中国
③ 日本　④ ソ連

5 第二次世界大戦開始後の1939年にポーランドに侵攻して，その領土をドイツと分割した国はどこか。

① ソ連　② イタリア
③ スウェーデン　④ トルコ

6 1939年に，ソ連が国際連盟を除名されるきっかけとなった出来事はどれか。

① ノルウェー侵攻　② パリ占領
③ バルト三国併合　④ フィンランド侵攻

7 フランスがドイツに降伏したのち，ド＝ゴールがロンドンでつくった政府はどれか。

① ヴィシー政府　② 人民戦線政府
③ 臨時政府　④ 自由フランス政府

8 1940年にイギリスの首相となり，対独強硬論を唱えた人物はだれか。

① ネヴィル＝チェンバレン　② チャーチル
③ ジョゼフ＝チェンバレン　④ マクドナルド

第 19 講　PART3　確認問題 解答

1 解答：②　イタリアは 1895 年にも**エチオピア**に侵攻したが，このときは敗北した。

2 解答：③　1938 年に英・仏・独・伊の 4 か国によって**ミュンヘン会談**が開かれ，ドイツのズデーテン地方併合が承認された。

3 解答：④　1939 年 9 月，ドイツが**ポーランドへ侵攻**すると，イギリス・フランスがドイツに宣戦布告し，第二次世界大戦がはじまった。

4 解答：③　枢軸国とは，第二次世界大戦で連合国と戦った，ドイツ・イタリア・**日本**とその同盟諸国をいう。

5 解答：①　**ソ連**はソ連系諸民族の保護を名目にポーランドへ侵攻し，その領土をドイツと分割した。

6 解答：④　国際連盟はソ連の**フィンランド侵攻**を侵略行為として非難し，ソ連を除名した。

7 解答：④　1940 年にフランスがドイツに降伏すると，ド＝ゴールはロンドンに亡命して**自由フランス政府**を樹立し，抵抗を呼びかけた。

8 解答：②　**チャーチル**は，ドイツに譲歩する宥和政策を批判し，対独強硬論を唱えた。